



令和7年度 Principia ポスターセッションを実施しました！

2026年3月11日(水)本校体育館・武道場にてポスターセッションによる発表会を実施しました。1, 2年生がA~Dの4グループに分かれて見学し、質問や意見交換等を行いました。今回はポスターにて各賞に選ばれたグループに感想を聞きました。令和7年度の受賞メンバーと研究タイトルは以下のとおりです。

★いいね大賞

【みかんを制する者は暮らしを制す】

80期 1組 横山紗奈さん 2組 御所谷栞さん、山本梨温さん

【コレキテはその日のベストな服装を提案できます】

79期 3組 鶴川喜実子さん、神野亜香里さん、鈴木健太さん、竹川奈穂さん、 6組 服部琉宇さん

★PTA賞

【食のサーキュラーエコノミーについて】

80期 1組 小川咲希さん 2組 伊藤眞翔さん、染谷証彰さん、谷田楓斗さん、水野陽樹さん
3組 山形竜央さん

★グッドアイデア賞

【入院服、もっと自由でいい～子供用入院服のおしゃれと機能性の両立～】

80期 3組 高橋澄珠さん、平山滯音さん、松田莉奈さん 6組 中村里穂さん

【外国人は漢字をどう見ているのか～漢字を認識する際の印象の違い～】

79期 4組 本村佳奈さん 5組 大塚樹里さん、鈴木日夏さん

★校長賞

【衣笠山の合戦のシミュレーションに基づく逆茂木と地形を活用した防衛戦略の考案】

79期 1組 大野晃太郎さん 5組 小林優杜さん

受賞者から一言

Q:研究のきっかけ

廃棄食品を使いたいと言う思いが、元々我々にはあった。そこでアイデアを出し合ううちに、今旬のみかんの皮を再利用できないかと言う考えに至った。それが、この研究に着手したきっかけだ。

(みかんを制する者は暮らしを制す)80期1組 横山 紗奈

Q:注目ポイント

前年度の研究を引き継いだことで、研究テーマに対しての理解度が高く今後のデータ収集や整理がやりやすいことです。ポスターセッションではポスターのレイアウトを一から作ること、ポスターに載せきれないものは補助資料を作成することで聴衆の興味関心を引くことができます。

(コレキテはその日のベストな服装を提案できます)79期6組 服部 琉宇

Q:工夫したところ

地域の持続可能性をテーマに、京急グループと連携した食の循環の仕組みを提案しました。研究機関の方と議論を重ね、単なる理想に留めず、実現性や利益面などの現実的な課題を追求した点が一番の工夫であり苦労した点です。

(食のサーキュラーエコノミーについて)80期1組 小川 咲希

Q:大変だったこと

子どもの入院服について、機能性だけでなく心理的な安心感やデザイン性も考える必要があり、医療現場の意見や素材の特徴など多くの情報を調べて整理し、一つのアイデアにまとめることが大変でした。

(入院服、もっと自由でいい～子供用入院服のおしゃれと機能性の両立～)80期3組 平山 滯音

Q:受賞の感想

こういった賞を受賞することが初めてなので驚きました。その後学年全体に発表するのは緊張しましたがいい経験になりました。今後思考力を磨いたり大学での研究にも活かしていきたいです。

(外国人は漢字をどう見ているのか～漢字を認識する際の印象の違い～)79期5組 鈴木 日夏

Q:後輩へ一言

結果が気になる、ワクワクするようなテーマ・実験を目指しましょう！最初から完璧を求めず、まず失敗をしてそこから工夫を積み重ねることが成功のカギです。なるべく失敗と考察を繰り返せるテーマがいいと思います。

(衣笠山の合戦のシミュレーションに基づく逆茂木と地形を活用した防衛戦略の考案)79期1組 大野 晃太郎

実際に使用したポスター、他のコメントは西側AB棟間2階廊下に掲示しています。ぜひご覧ください！